

令和2年度かいぼり結果概要報告【狭山公園：宅部池】

1. かいぼりの概要

【実施日】 令和2年12月12日

【天候】 晴れ、曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア31人・関係者約31人

2. 結果概要

【水質】 かいぼり前、ORPは酸化状態を示し、透視度、SS、COD、BOD、T-N、T-P、の示す値は良好な水質でした。かいぼり後、ORP、DO、は上昇したものの、透視度、SSはやや悪化し、T-N、T-Pも上昇しました。天日干しにより酸素が供給されたことでORPとDOの改善は確認できます。ほかの項目については、復水時の濁りなどの影響がまだ解消されていないと考えられます。

【水生生物】 前回のかいぼりでオオクチバスなどを根絶し、今回はこれらの外来魚類が「再放流されていない」ということを確認することができました。また外来魚類等から捕植被害にあったトウヨシノボリやヌマガイ等の在来種の個体数が増えていることもわかりました。

3. 調査結果

水質

項目	単位	令和2年度	
		かいぼり前	かいぼり後
調査日		R2.8.7	R3.2.25
天候		晴	晴
気温	°C	29.5	15
水深	m	0.2	-
水温	°C	29	11.5
透視度	cm	>50	>50
ORP(酸化還元電位)	mV	+359	+370
pH(水素イオン指数)		6.9	7.9
COD(化学的酸素要求量)	mg/L	2.7	2.6
BOD(生物化学的酸素消費量)	mg/L	0.5	<0.5
T-N(全窒素)	mg/L	0.24	0.95
T-P(全リン)	mg/L	0.01	0.139
DO(溶存酸素)	mg/L	7.4	11.4
SS(浮遊物質量)	mg/L	1	5



捕獲した生物と個体数

和名	令和2年度		重要種		外来種
	かいぼり前	かいぼり時	環境省RL (2020)	東京都RDB (2013) 区部	
	R2.7.27	R2.12.12			
ヌマガイ	2	56			
カワニナ	7				
チリメンカワニナ		13			
イシガイ	1	121			
ドブシジミ	5				
シジミ類		2			
カワリヌマエビ属		2			○
ヌカエビ					
テナガエビ	6	102		留意種	
スジエビ		14		留意種	
アメリカザリガニ	18	41			○
モクズガニ		2		留意種	
ゲンゴロウブナ		1	EN		○
ドジョウ(大陸由来)	2	5	NT		○
ヨシノボリ属		1222			
トウヨシノボリ類	57				
ウシガエル	90	67			○
ニホンアカガエル	1				
ミンシツピアカミミガメ	1				○

水生昆虫を除く/かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト2020 ※2 レッドデータブック東京2013

※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと